

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2012年11月10日

発行者ELIC編集委員会 谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
TEL/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替 00130-3-358078 ELIC編集委員会

ELIC

No 299

1部100円

NEC「励ますつどい」で新たな決意

10月7日(日)品川区大崎第二集会所にてNEC&関連労働者ネットワーク、電機労働者懇談会、電機・情報ユニオンの主催、港区労働組合総連合の協賛で、「1万人リストラとたたかうNECの仲間を励ますつどい」が開催されました。(右写真)

当日は、54名の参加者があり、つどいの冒頭、電機・情報ユニオンの米田徳治中央執行委員長から「グローバルコンパクト、ISO26000を中心にした労働運動」の基調講演が行われました。(下写真)

新組合員の紹介・挨拶では、「会社の負け犬になっていいのかと妻に言われ、たたかいを決意した」「面談で辞めませんと、100回以上断った」「みなさんと協力してたたかっていく」「退職強要は納得できない。労働者の権利を守っていく」「まともな職場にしていきたい」と、一人ひとりが決意を切々と訴え、関西地区から駆けつけたNECシステムテクノロジーでたたかっている2名の新組合員からは、関西でのリストラとのたたかいや団交の様子などの紹介があり、ともに頑張りましょうという決意も述べら



れ、参加者は大きな拍手と声援でこたえました。東京地評の井手口行夫事務局長からは「東京地評の41万人が味方です」と力強いご挨拶があり、NEC本社の地元港区から、港区労連の高橋事務局長のご挨拶、日本共産党の風見利男区議から港区議会でNECリストラ問題を取り上げた報告が行われました。

続いてNECOBの川崎悦朗さんや電機各社の仲間の励ましの挨拶などがありました。

また、会場内外から連帯の力強い声援が寄せられ、最後に「団結がんばろう」で参加者全員が新たなたたかいの決意を勝ち取ることができた「つどい」となりました。

今月号の紙面

- ①NEC「励ますつどい」を開催
- ②春闘要求アンケート配布を開始
- ③大手電機の間接決算について
電機懇総会での文書発言を紹介④
ルネサスセミコン裁判支援集会
三菱名古屋派遣切り裁判結審に
- ⑤JMIU高見澤裁判、高裁不当判決
パナ若狭裁判で証人尋問
- ⑥私の自慢「若者を応援」荒木さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、11月27日争議支援総行動
電機のつどい案内、集積回路